



とつきび

2017/8

No. **83**

発行／最上ふれあい学園

編集／最上ふれあい学園広報委員会

☎999-6105 山形県最上郡最上町大字富沢 4467

TEL 0233-45-2236(代)・FAX 0233-45-2011

HPアドレス：<http://www.vega.ne.jp/~mogamifg/>

Eメールアドレス：mogamifg@vega.ne.jp



▲ 学園正面玄関前にて

目次

P 2 園長あいさつ

P 3 フォトコーナー

P 4～5 スポーツフェスタ

P 6 ボランティア・寄贈、編集後記 他

新しい仲間が増えました!!



なかじま ひろたか
中嶋 弘貴さん

- * 3月長期入所
- * 出身地 東京都板橋区
- * 一言 皆さんよろしく
お願いします。



あまつじ えいすけ
天辻 英輔さん

- * 6月長期入所
- * 出身地 東京都品川区
- * 一言 皆さんよろしく
お願いします。



きたじま しゅういち
北島 修一さん

- * 6月長期入所
- * 出身地 東京都世田谷区
- * 一言 皆さんよろしく
お願いします。

都外支援施設の役割の再認識



おおぬま せいじ
園長 大沼 清司

◆ 去る6月13日の東京施保連の学習会に参加して、都外支援施設の役割と課題を再認識することができました。支援施設を取り巻く環境は一層厳しさを増しております。地域移行や就労の考え方だけがクローズアップされ、支援施設の果たしている役割が実体よりも過小評価されているのではないかと危惧をいだかざるを得ません。

◆ 開設当初は、山形県内初の都外施設である為か、寒い、遠い、金がかかる、スタッフは素人集団ではないか等の不安が先行し、第一希望で入所した利用者は僅かでした。

◆ このような不安を少しでも解消していただくために、役職員一丸となって設備の整備、職員のスキルアップに努力いたしました。全館床暖房設備、必要に応じて古川駅までの送迎、金がかかる要因の交通費等の事情説明には、特に力を注ぎ、利用者・家族の理解に努めました。正に素人集団でのスタートでしたが、「和顔愛語」の理念を念頭に、体当たりで決して逃げることなく、誠心誠意をもって支援いたしました。このことが、保護者、利用者、地域にとって今ではなくてはならない支援施設に成長しました。本当に良かったと思います。

◆ 地域移行も大事、しかし支援施設もそれ以上に大事になるように、支援施設の役割を改めて再認識し、当学園は更に充実発展できるように精一杯努力してまいります。地域に支えられ地域との交流を軸にした行事の拡大、協力病院との連携を強化、虚弱化・高齢化対策の強化、グループホームの機能を持つ訓練棟の増設、菓子工房や農園の拡充、就労移行を目標にした訓練棟や実習の充実、相談支援機能の向上等、敷地約 30,000㎡の最大限の有効活用を図り、地域支援拠点センターとしての機能充実の実現に万全を期して参ります。

◆ また都外支援施設としての役割も再認識し、都民にも地域社会にももっとも必要とされる、総合支援法に基づく制度をワンセットで着実に実現できる、エリアに発展するように尽力を致しますので、皆様の倍旧のご理解ご支援をお願いいたします。



春の行楽

春の暖かな陽ざしの中、花見を楽しみ、おいしいお弁当をいただきました



ツーショットで
はい!ピース

ひな祭り

ステキ!
キレイ!



みんな揃って
レッツGO!



田植え頑張ってます!

春の味覚

おいしい山菜
採れました



第28回



スポーツフェスタ!!



みなさんと利用者の方々を中心
に和やかな雰囲気で行い、
閉会式で大団円となりました。
ここに28回目のスポーツ
フェスタを無事に開催できま
したことを感謝申し上げ、来
年もこの場所でお会いできる
を楽しみにしております。

テーマ
輝ける明日にふれあいの手をつないでヨーイドン!

「輝ける明日にふれあいの
手をつないでヨーイドン！」
のテーマの元、今年もふれあ
い学園の一大イベントである
スポーツフェスタが地域のみ
なさんを交え、約420名の
参加をいただき開催する事が
出来ました。午前中の種目は
可愛らしい園児のみなさんの
お遊戯から始まり、小学生の
みなさんや地域・来賓の方々、
関連施設のみなさんのはじけ
るような笑顔にあふれていま
した。午後の種目は保護者の



みんな!ガンバレ!! その調子!!



準備体操 イチ,ニ,サン...



さあ~みんなで楽しみましょう!!



ポーズ!決まったぜ!

イスとりゲーム
私が先よ!



二人でとても
楽しそうですね



ランチタイムです♡



園児たちも元気です!



ご冥福をお祈りします

ふれあい学園を開設当時から利用されて
いました、

中村 健司さん(江戸川区) 3月28日

谷山 秀一さん(荒川区) 5月15日

高野美津江さん(北区) 5月24日

お亡くなりになりました。

みなさんの思い出はいつまでも私たちの心
の中に残っています。安らかにお眠り下さい。



井上美喜子



阿達 大空



笠原和歌子

今年度、新採としてふれあい
学園にまいりました。
皆さんよろしくお祈りします。

今年度よりふれあい学園に異
動してまいりました。まだまだ
未熟者ではありますが、毎日勉
強させてもらいながら頑張りま
す。よろしくお祈りします。

紅梅荘より異動してまいりま
した。
皆さんよろしくお祈りします。

新採・異動職員紹介

ご厚意に感謝

ありがとうございます



【寄贈】

- 4月15日 伊藤 稔様(かじか 2kg)
- 5月8日 岸 一志様(こごみ 9.5kg)

【ボランティア】

- 6月10日 富沢商工会女性部様
- 6月10日 手をつなぐ育成会様
- 6月10日 笠原 妃奈乃さん



思い出

- 4月 観桜会
- 5月 サッカー観戦
- 6月 スポーツフェスタ
- 7月 買い物支援

行事予定

- 夏まつり
- 収穫祭
- デイ旅行

サポートセンターみらい

平成26年3月に開所しました指定特定相談支援事業所「サポートセンターみらい」では、学園に入所している利用者様の心身の状況、置かれている環境やニーズを把握し、本人の意向に合わせて、総合的な支援方針や解決すべき課題を踏まえ、最も適切なサービスの組み合わせ等を検討したサービス等利用計画の作成を行い、利用



者様に必要なサービスの提供に努めています。また、学園の利用者様に加え一般相談支援事業のサービスもあり、具体的には、施設や病院に入所・入院している障がいのある方に、入所・入院中から関わり地域移行のお手伝いをする地域移行支援と、地域移行した方の暮らしの様子を確認したりして、暮らしに困らないようお手伝いをする地域定着支援があります。その他、様々な福祉サービスに関するご相談のある方も専門のスタッフが対応いたしますので、是非お気軽にご連絡下さい。

者様に必要なサービスの提供に努めています。また、学園の利用者様に加え一般相談支援事業のサービスもあり、具体的には、施設や病院に入所・入院している障がいのある方に、入所・入院中から関わり地域移行のお手伝いをする地域移行支援と、地域移行した方の暮らしの様子を確認したりして、暮らしに困らないようお手伝いをする地域定着支援があります。その他、様々な福祉サービスに関するご相談のある方も専門のスタッフが対応いたしますので、是非お気軽にご連絡下さい。

電話 45-2236(内線35番)

相談支援専門員 野桑義明



編集後記

今号より、文章に使用しているすべての漢字に読み仮名(通称ルビ)をつけるのを止め、読みづらい漢字、常用外の漢字、人名にのみルビをつけていきたいと考えております。これは文章のみの記事の場合、全ての漢字にルビがある事によって全体的に読み辛いとのご指摘を受け、委員内にて検討し決定いたしました。なにとぞご理解のほどよろしくお祈りいたします。

さて、6月にふれあい学園の一大行事であるスポーツフェスタが開催されました。28回目の長きにわたる行事にも拘らず、大勢の保護者の方に地域の方々や保育園の園児、小学校の児童の皆さんがスポーツフェスタに花を添えてくれました。この場を借りてお礼申し上げます。これからも保護者の方々や地域の皆様にご信頼される施設であり続けたいです。